

一般動詞 過去形

「～をした。」のように、過去の動作などを表す文では、**動詞(ここでは一般動詞)を過去形**にします。

過去形の文章では、否定文は **did not**、疑問文は **did** を使って文章をつくれます。

否定文や疑問文のつくり方(文法上のルールや単語の並べ方など)は、現在形のとくと同じで、

このとき**動詞は「原形」**になります。また、疑問文に対する答え方も現在形のとくと同様

(do / does の代わりに did を使うだけ)と考えましょう。

「規則変化」と「不規則変化」

動詞を過去形にするときには、基本的に動詞の語尾が**ed**になる「**規則変化**」と、

それらには該当しない「**不規則変化**」との2種類の変化のしかたがあります。

「規則変化」

一般動詞の規則変化	
そのまま ed をつける	play ⇒ play ed work ⇒ work ed look ⇒ look ed など
e で終わる語は d のみ	like ⇒ like d love ⇒ love d live ⇒ live d など
語尾＝短母音＋子音字 は子音字を重ねて ed	stop ⇒ stop ped plan ⇒ plan ned drop ⇒ drop ped など
語尾＝子音字＋ y は y を i にかえて ed	study ⇒ stud ied cry ⇒ cry ed try ⇒ try ed など

* 短母音とは (**a, i, u, e, o**) 短い「ア・イ・ウ・エ・オ」の音と考えましょう。

子音字とは、母音以外の音のことです。

現在形 (肯定文) You study English. (あなたは英語を勉強します。)

過去形 (肯定文) You stud**ied** English. (あなたは英語を勉強しました。)

過去形 (否定文) You **didn't (did not)** study English. (あなたは英語を勉強しませんでした。)

過去形 (疑問文) **Did** you study English? (あなたは英語を勉強しましたか?)

{ Yes, I did. (はい、しました。)
No, I did not (didn't). (いいえしませんでした。)

現在形 (肯定文) She plays the guitar. (彼女はギターを弾きます。)

過去形 (肯定文) She play**ed** the guitar. (彼女はギターを弾きました。)

過去形 (否定文) She **didn't (did not)** play the guitar. (彼女はギターを弾きませんでした。)

過去形 (疑問文) **Did** she play the guitar? (彼女はギターを弾きましたか?)

{ Yes, she did. (はい、弾きました。)
No, she did not (didn't). (いいえ、弾きませんでした。)

「不規則変化」

「不規則変化」とは、その名の通り規則変化のように一定の規則に従いedがつくものとは違い、独特の変化をするものです。大方の動詞は規則変化のもので、なので不規則変化の動詞はまる暗記をしましょう。

例)

get ⇒ got make ⇒ made write ⇒ wrote meet ⇒ met

go ⇒ went come ⇒ came take ⇒ took read ⇒ read ...etc.

現在形 (肯定文) He goes to school by bus. (彼はバスで学校に行きます。)

過去形 (肯定文) He went to school by bus. (彼はバスで学校に行きました。)

過去形 (否定文) He **didn't (did not)** go to school by bus. (彼はバスで(は)学校に行きませんでした。)

過去形 (疑問文) **Did** he go to school by bus? (彼はバスで学校に行きましたか?)

{ Yes, he did. (はい、行きました。)
{ No, he did not (didn't). (いいえ、(バスでは)行きませんでした。)